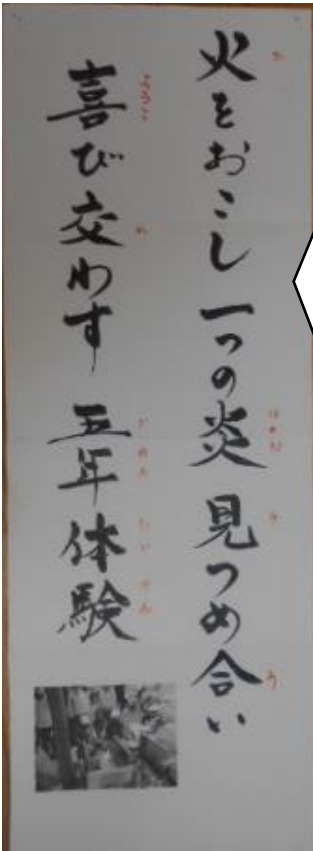
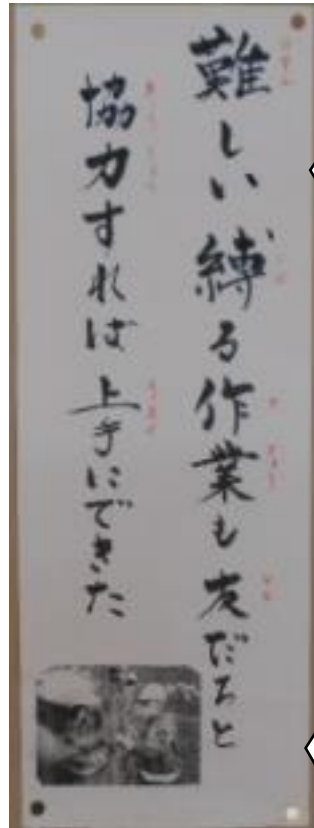


# 駒の子短歌

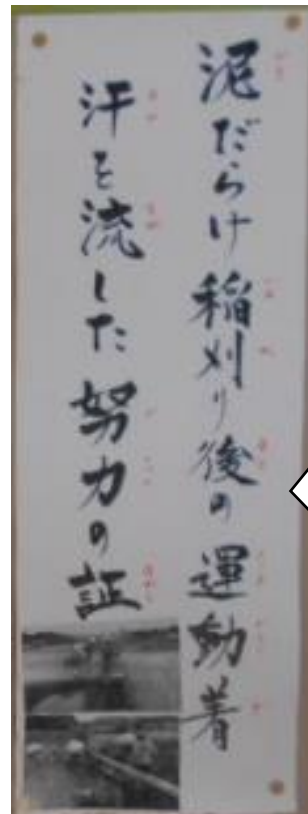
No.30 令和2年10月19日(月) 佐久市立望月小学校



コロナウイルス感染症防止のため、五年生はキャンプを中止にしましたが、その代替として日帰りで自然体験学習を行いました。場所は望月自然少年の家です。飯ごう炊さんは行わず、かまどでお湯を沸かして、即席麺を食べました。苦勞しながらも火をおこすと、しばらく見つめて喜び合っていました。

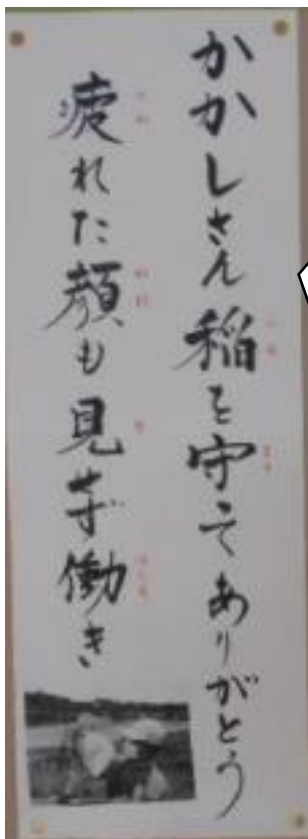


稲刈りは、刈ることよりも縛る作業が難しいです。子どもたちは藁ではなく、ジュート紐で縛りました。一人では難しい作業も友だちに補助をしてもらうと、上手にできました。



紐の結び方は、最初わからずイライラしました。そこで他の班のを見たり、班の人に教えてもらったり、手伝ってもらったりして、できるようになりました。

(児童の感想から抜粋)



みんなで作ったかかしも役割を終了しました。そのかかしの顔を見つめて、感謝の気持ちを伝える人もいました。子どもたちは疲れていましたが、かかしの顔には疲れた様子はありませんでした。

終わったときは、スポン、服、マスクが汚れていました。「最悪」とは思いましたが、汚れるほど一生懸命やったんだと思います。

(児童の感想から抜粋)